

指定管理者事業報告書

2007年6月30日

藤沢市長 殿

所在地 藤沢市朝日町10番地の8

指定管理者名称 財団法人藤沢市青少年協会

代表者の氏名 理事長 南 英 毅 印

次のとおり報告します。

管理業務の実施期間	2006年4月1日から2007年3月31日まで
管理業務を行つた公の施設の名称	藤沢市青少年会館
管理業務の実施状況及び利用状況	別添1のとおり
使用料又は利用に係る料金の収入実績	別添2のとおり
管理に係る経費の収支状況	別添3のとおり
(事務処理欄)	

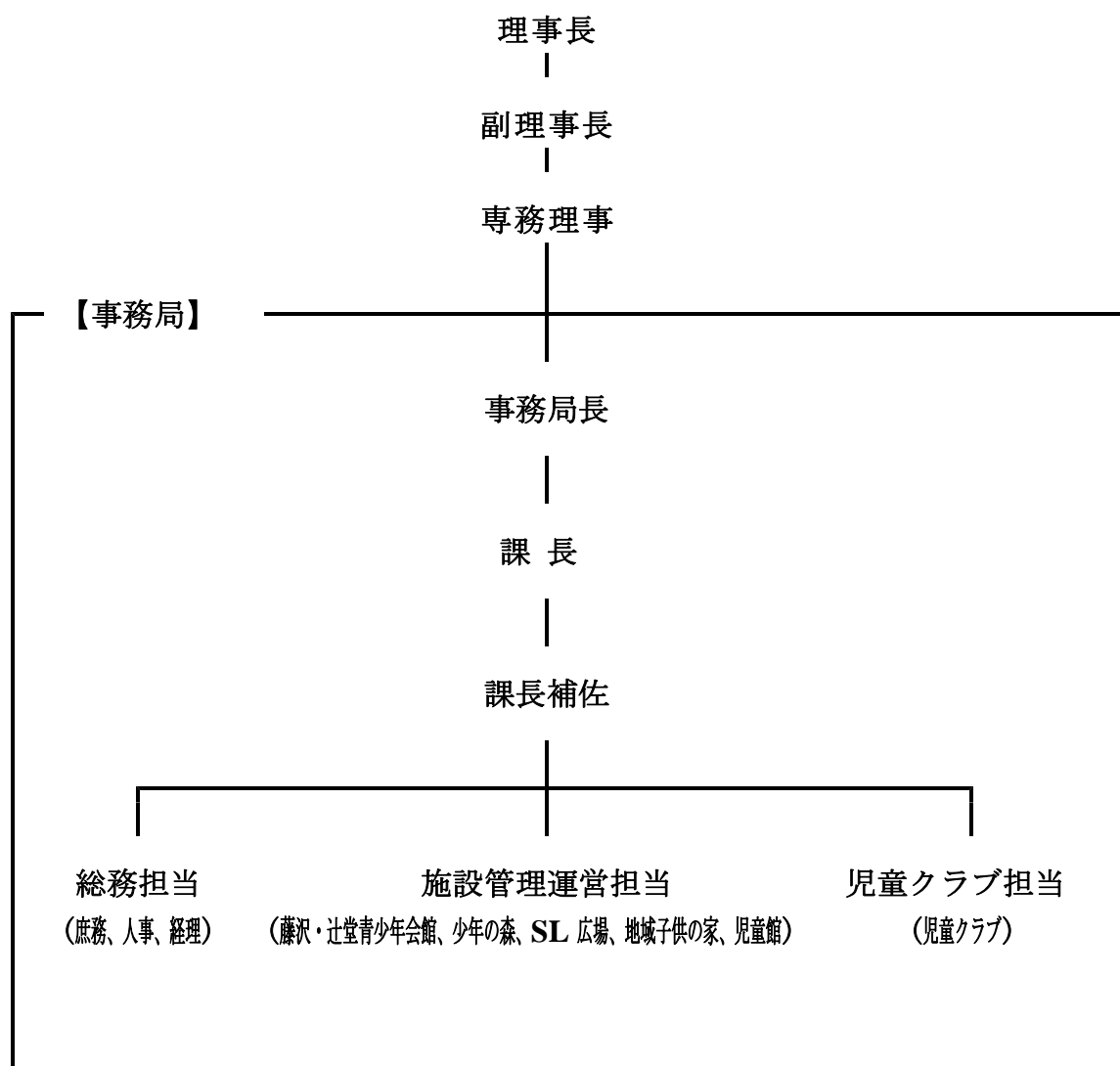
(別添 1)

藤沢市青少年会館管理業務の実施状況及び  
利用状況報告書 (平成 18 年度)

指定管理者 財団法人藤沢市青少年協会

## 組織図

### 1 財団法人藤沢市青少年協会全体組織図



### 2 青少年会館職員内訳

#### (1) 藤沢青少年会館

常勤職員	0名
常勤嘱託	0名
非常勤職員	2名
臨時職員	4名
合計	6名

#### (2) 辻堂青少年会館

常勤職員	0名
常勤嘱託	0名
非常勤職員	2名
臨時職員	1名
合計	3名

#### (3) 青少年育成事業

常勤職員	2名
常勤嘱託	0名
非常勤職員	0名
臨時職員	0名
合計	2名

## 藤沢市青少年会館使用申請取扱要領

### 1 目的

この要領は藤沢市青少年会館条例（以下「条例」という。）及び藤沢市青少年会館条例施行規則（以下「規則」という）に基づき青少年会館の使用に関する事務の取り扱いについて定めるものとする。

### 2 使用できるもの

青少年会館を使用できるものは、藤沢市及び藤沢市教育委員会のほか条例第4条に定めるとおりとし、次による団体等をいうものとする。

- (1) 青少年とは、学齢期から30歳までの者
- (2) 条例第4条第1項第1号に掲げる団体（以下「青少年団体」という。）とは5名以上で、その構成員の過半数が市内在住、在勤又は在学の青少年で占められているものをいう。
- (3) 条例第4条第1項第2号に掲げる青少年育成に携わる者及びそれらの者により構成される団体（以下「青少年育成者等」という。）とは別紙1の団体及びその構成員をいう。

### 3 使用の区分

青少年会館の使用区分については次のとおりとする。

- (1) 青少年団体使用  
青少年団体使用とは青少年団体及び青少年育成者等が条例の趣旨に沿った使用を行うことをいう。
- (2) 青少年個人使用  
青少年個人使用については、別紙2（青少年個人使用のできる範囲）のとおりとする。  
なお、個人使用については事前予約はできないものとし、当日空いている場合のみ使用できるものとする。この場合、使用申請の手続きは行わないが、使用時に所定の「個人使用受付票」へ必要事項を記入し提出するものとする。
- (3) 一般使用  
一般使用とは、社会教育関係団体等が生涯学習や世代間の交流等、地域コミュニティーづくりや地域文化の振興を図るために利用することをいう。

### 4 使用団体の登録

- (1) 使用団体は、年度毎に使用登録を行い承認を受けるものとする。
- (2) 使用できる団体の範囲は5名以上でかつその構成員の過半数が市内在住、在勤又は在学者で占められていること。
- (3) 使用団体の登録は所定の「青少年会館使用団体登録票」により行う。なお、登録に際しては、「団体規約」、「事業計画書」、「会員名簿」、「会計決算書」等の提出を求める事ができる。
- (4) 別紙1に該当する団体については使用団体の登録手続きを省略することができる。

(5) 小中学生の団体については、成人の指導者・育成者のいることが必要で、当該小中学生のみでの団体登録はできないものとする。

## 5 使用申請手続き

- (1) 青少年団体使用については規則第4条第1項のとおりとする。
- (2) 一般使用については、青少年団体使用の空いている時間において申請ができるものとし、使用日の属する月の1月前の月の初日から使用日の前日まで（藤沢市の休日を守る条例（平成元年藤沢市条例第24号）に定める市の休日を除く。）の間に申請をしなければならない。

## 6 使用に係る条件の範囲

- (1) 使用できない活動等は条例第5条第2項定めるものの他つぎのとおりとする。
  - ア 慶弔行事等に関する事
  - イ 営利活動に関する事
  - ウ 宗教活動に関する事
  - エ 政治活動に関する事
  - オ その他、教育委員会が適当でないと認めた活動
- (2) 使用の取り消し等  
条例・規則に定めるものの他、使用申請又は使用団体登録に虚偽の申請があった場合使用の取り消し又は中止をすることができる。

## 7 使用の回数及び時間

公平な使用を図るため、同一団体が使用できる回数及び時間は、原則としてつぎのとおりとする。ただし、青少年個人使用及び別紙1の1～17の団体が青少年の健全育成に係る事業等を行う場合はこの限りではない。

- (1) 使用回数  
同一団体が使用できる回数は週1回とする。
- (2) 使用時間  
団体使用ができる時間は9時から21時30までとする。ただし、日曜日については9時から16時30分までとする。
- (3) 1回の使用時間  
1回の使用時間は1時間単位で最高3時間までとする。

## 8 施設の優先確保

施設の優先確保についてはつぎのとおりとする。

- (1) 別紙1の1～17の団体が青少年の健全育成に係る事業等を行う場合はについては1年前とする。
- (2) その他教育委員会が年間使用を必要と認める団体の活動については年度当初とする。（条件については別紙3のとおり）

## 9 申請方法及び受付時間

使用申請は月の初日（ただしその日が休館日または藤沢市の休日を定める条例（平成元年藤沢市条例第24号）に定める市の休日であった場合は市の休日以外の最初の開館日）に抽選で行うものとし、その後空いている施設は随時受け付けるものとする。

（1）抽選方法及び受付時間は、つぎのとおりとする。

時 間		方 法
番号配布	9：00～9：30	青少年団体、一般団体の先着順にそれぞれ別々の整理番号を渡す。
抽選	9：30～	青少年団体、一般団体の順にそれぞれ整理番号順に抽選を行い、青少年団体から先に、その抽選番号順に申請を行う。なお、抽選開始後に来た団体については、当該申請が終了後に受け付けるものとする。
随時受付	9：30 ～17：00 ただし月の初日は抽選 会終了後～17：00	先着順

（2）財団法人藤沢市青少年協会による使用

財団法人藤沢市青少年協会による使用については、申請書によらず使用日の属する月の1日付けで起案し（使用目的、使用施設、使用時間を明記し事務局課長決裁）使用することができる。

## 10 使用料収納事務

藤沢市青少年会館使用料収納事務委託契約書のとおり

### 11 使用料減免の基準

規則第6条のとおり、ただし、規則第6条第1項第3号による減額、及び第6条第2項第4号、第5号による免除を行う場合は事前に教育委員会と協議し決定すること。

### 12 使用料の還付

条例第9条における「教育委員会が使用者の責めに帰することができない理由」とは災害等により、青少年会館が物理的に使用できなくなった場合、及び規則第2条第2項、第3条第2項の規定により臨時に休館または供用時間を短縮した場合をいう。

### 1 3 公用による使用

藤沢市及び藤沢市教育委員会が使用する場合（以下「公用」という。）は、申請書によらず使用日の1年前から課長名（または学校長名）で申し込むことができる。（許可不要）

### 1 4 休館日の使用

規則第2条第1項第1号の休館日に、公用又は別紙1の団体が使用する場合は規則第2条第2項の教育委員会による事前承認なく使用することができる。

### 1 5 その他

#### （1）使用人数の報告

使用者は、使用終了時に所定の報告書により当日の使用人員を報告するものとする。

#### （2）原状回復

使用者は退室の際には使用した部屋を清掃し、使用開始前と同様の形状に戻すものとする。

#### （3）飲 食

体育室及び学習室を除き可能とする。ただし、飲酒はいかなる場合も認めない。

#### （4）喫 煙

全館禁煙とする。

#### （5）動物の持ち込み

動物（ペット等）の持ち込みはできないものとする。ただし、盲導犬等障害者の介助に必要な動物についてはこの限りではない。

附則 この要領は平成17年4月1日から施行する。

(別紙1) 青少年育成者等

- 1 財団法人藤沢市青少年協会
- 2 藤沢市ボーイスカウト連絡会及び藤沢市ボーイスカウト連絡会に所属する団体
- 3 藤沢市ガールスカウト連絡会及び藤沢市ガールスカウト連絡会に所属する団体
- 4 藤沢市子ども会連絡協議会及び藤沢市子ども会連絡協議会に所属する単位子ども会
- 5 藤沢市青少年指導員協議会
- 6 藤沢市青少年育成協議会及び地区協力会
- 7 藤沢子ども劇場協議会
- 8 藤沢市青年実行委員会
- 9 藤沢S L少年団
- 10 藤沢青少年会館運営委員会
- 11 藤沢市宇宙少年団
- 12 藤沢市科学少年団
- 13 少年の森ボランティアクラブ
- 14 藤沢海洋少年団
- 15 藤沢市青少年活動リーダーバンク
- 16 象の会
- 17 藤沢市保護司会
- 18 藤沢市P T A連絡協議会及び藤沢市P T A連絡協議会に所属する単位P T A (単位P T A会長名による申請)
- 19 藤沢市スポーツ少年団本部及び藤沢市スポーツ少年団に所属する単位団 (単位団団長名による申請)



(別紙2) 青少年個人使用のできる範囲

(1) 優先的に青少年個人使用のできる施設

藤沢青少年会館 第3談話(学習室)

辻堂青少年会館 集会室・談話室・和室

ただし辻堂青少年会館については18時以降は団体使用に限る

(2) 団体使用のない場合に個人使用のできる施設

上記以外の施設

(3) 団体使用のない場合に個人使用のできる施設については1回あたり原則2時間以内とし他に使用するものがないときは延長して使用することが可能である。なお使用に際しては条件を付すことができる。また18時以降の使用については当日の17時までに申し込みを行うこと。

(4) 中学生以下の生徒及び児童の個人使用は18時までとする。ただし、保護者等成人の引率者が伴う場合は、この限りではない。

(別紙3) 教育委員会が年間使用を必要と認める団体の活動の条件

- (1) 青少年団体として登録を行っている団体のうちが構成員（会員）の8割以上が市内在住、在勤又は在学の青少年で占められていること。
- (2) 年間事業計画に基づき定期的な活動をしていること。（月平均3回以上定まった曜日、時間で活動すること。）
- (3) 構成員（会員）が20名以上いること。
- (4) 藤沢青少年会館運営員会に所属すること。
- (5) 青少年会館及び財団法人藤沢市青少年協会事業に協力すること。
  - ア 初心者講習会を開催すること。
  - イ 秋祭り等事業への参加をすること。
  - ウ 財団法人藤沢市青少年協会の賛助会員（団体）となること。

## 平成18年度 藤沢市青少年会館管理運営事業実施報告

はじめに

藤沢市から当協会が指定管理者として当施設の運営を受託し、「藤沢市青少年対策の基本方針」の実現を目標とした年間事業計画に基づき平成17年より2年間取り組んだ。具体的な成果としては、社会情勢を反映した先導的事業及び本市の特性を活かした事業展開をより充実させるとともに、市民と一体となった青少年育成運動の促進、青少年団体活動の奨励等により、藤沢市における青少年の健全育成を担うことができた。

これらの実施結果は（別紙）のとおりであるが、各年度の経営方針に基づき実施した事業展開は下記のとおりである。

### 1 フリースペース開放の実施

平成17年度からの検討を通し、藤沢青少年会館においても青少年の居場所となるようにフリースペースの開放を試行的に実施した。開放時期は、学校長期休業の夏休み・冬休み中に行い、利用者数は夏休み、冬休み併せて延べ550人を超える利用者があった。利用者の青少年からは大変好評で、憩いの場、遊び場、友達との待ち合わせ場、勉強をする場、など色々な形態での利用が見られた。アンケートの結果からは、継続的に開放を続けてほしいとの声が多かった。

### 2 執行体制の見直しによる人件費の抑制及び物件的、光熱水料費の節約によるコストの縮減

事務室においては昼休みの照明を消灯し、暖房、冷房についても使用を極力控えコストの縮減を図った。

### 3 満足度調査の結果の各事業への反映

全ての事業を実施する際には、参加者のニーズの把握や感想、満足度を調査研究するためにアンケート調査を行っている。

アンケートには非常に満足度の高い回答が多いが、細かい点で要望や希望もある。このようなアンケート結果を市民のニーズと捉え、17年度中に分析を行った結果を次回の事業実施の際に反映し、改善を図った。

具体的に改善した例として、「外国人のための日本語講座」において、子どもを連れて日本語を学習したいとの要望から親子クラスの創設。また、「海とあそぼう」において、

これまで実施していたカッターボートよりも気軽に楽しく海と触れあいたいとの要望からプログラム内にシーカヤックの導入など、大きな改善から小さな変更までそれぞれ行った。

#### 4 次期に向けた事業展開の方向性の調査

青少年協会の事業は大小様々、目的も多岐にわたっている。

それぞれの事業には目的があり必要性及びニーズがあるが、これらの事業について今後の方向性を定めるために参加者アンケートや担当職員の意見をまとめ事業評価表を作成した。今後は19年度中にこの事業評価表を元に青少年協会の理事会及び評議員会において青少年協会としての存在価値や設立目的等を鑑みたくうえで、各事業の存続等も含め検討していく予定である。

#### 5 事業参加者負担金の適正な料金設定の調査検討

青少年協会の事業には個人が体験や経験を積んでいく「体験型事業」と青少年の健全育成の必要性について市民に伝える「啓蒙型事業」がある。

これまで体験型事業を中心に個々の事業について参加者負担金を設定し、事業を実施してきたが、金額の大小や負担金を徴収するべきか否か全体的なバランスを考え、検討した。

特に啓蒙的意味も含むリーダー研修事業について検討し、適正な金額設定の検討を行った。

#### 6 会館利用者への満足度調査を実施

平成18年度においては、藤沢、辻堂青少年会館の利用者に対しアンケート調査を実施した。内容は施設の部屋の数や大きさに満足しているか、設備（コピー機、公衆電話など）は必要かどうか、申請方法に満足しているか、職員の対応はどうかなど。藤沢、辻堂ともに現状況に比較的満足している回答が得られた。ただし藤沢青少年会館においては、利用者が部屋を申請する際に日中直接来館し、使用料を払わなければならないため、働いている人にとっては不便になったとの声も一部あり申請方法を検討する必要がある。

別表1のとおり

#### 7 藤沢市環境方針への取り組み

別表2.3のとおり

# (別紙) 年間事業報告書

## ① 青少年のための国際化推進事業

### ア 国際交流のつどい

外国人と青年が相互に交流し、理解を深めるため共同活動や討議等を行った。

#### ア) 第1回国際交流のつどい

成 果 参加者に「豆腐」「うどん」「天ぷら」「角煮」などから自分が作ってみたい料理グループに入ってもらい、グループで調理をした。全体が完成した後に全員で食事をし、ティーパーティーを行い参加者同士の国際交流が図られた。

時 期 2006年8月6日(日) 午前10時～午後3時

場 所 藤沢青少年会館

参加者 外国人16名、日本人39名

参加費 大人500円(子ども250円)

#### イ) 第2回国際交流のつどい

成 果 藤沢市主催の国際交流フェスティバルにおいて交流ブースを担当し、オーストラリア・シンガポール・イギリス・韓国・タイ・ペルー・フランス・中国のそれぞれの国の人を会場に配置し、特製ハンドブックを手にした参加者がそれぞれの国の人に話しかけ、会話をし、ビンゴを完成するとスタッフが作った世界の各国のスープがもらえる。このことにより、外国人とのコミュニケーションが誰でも気軽にできることを来場者に伝えることができた。

時 期 2006年10月29日(日) 午後1時～午後4時

場 所 サンパール広場

参加者 フェスティバルのため、未集計

参加費 無 料

#### ウ) 第3回国際交流のつどい

成 果 日本の風習文化及び食文化である餅つきを行い、その後、餅を使った料理(日本各地のお雑煮、餅ピザ、みたらしなど)を通して国際交流が図られた。

時 期 2007年3月18日(日) 午前10時～午後3時

場 所 藤沢青少年会館及び若尾山公園

参加者 外国人16名、日本人25名

参加費 大人300円(子ども150円)

### イ 外国人のための日本語講座

成 果 藤沢市内の外国人青年に日本語を学ぶ機会を提供(入門・初級・中級に分けて)し、地域で相互理解、交流を深めるための支援が図られた。また、18年度から親子クラスを創設し、親子で日本語を学習できる機会を提供した。

時 期 年2回(2006年5月21日(日)～7月30日(日):全11回、11月12日(日)～2007年2月18日(日):全12回)

場 所 藤沢青少年会館

参加者 平均39名/回

参加費 無 料

ウ 世界のあいさつ入門講座  
成 果 各国の習慣や文化などをその国の人からダンス・歌など紹介してもらい、異文化の相互理解が図られた。  
時 期 2007年3月11日(日) ペルー  
2007年3月25日(日) イギリス  
場 所 藤沢青少年会館  
参加者 平均24名  
参加費 無 料

エ 青年のための日本語教授法講座  
成 果 外国人のための日本語講座のボランティア講師の養成が図られた。  
時 期 講義 2006年5月18日(木)～7月21日(金) 全11回  
実践 2006年7月16日、7月23日 全2回  
場 所 藤沢青少年会館  
参加者 10名  
参加費 無 料

オ 情報紙の発行  
成 果 国際化推進事業の紹介及び地域の情報などを日本語、英語、スペイン語で掲載し、情報提供することができた。  
作成数 1,500部  
発行日 年1回(2006年10月22日)  
配布先 公共施設窓口、大学及び外国人就労企業

カ オープンルーム  
成 果 日本語講座受講生や一般の外国人及び日本人が気軽に集まり交流できる場を提供した。  
時 期 年間(随時)  
場 所 藤沢青少年会館

キ 国際協力  
成 果 身近にできる国際協力として、使用済テレホンカードや古切手の回収を青少年会館窓口で行い、NGO団体等に送付した。  
時 期 2006年4月～2007年3月  
内 容 使用済テレホンカード等・古切手を回収及び送付。

ク 青年海外派遣事業(共催事業)  
成 果 藤沢市渉外課において公募により選定した青少年12人を姉妹都市「大韓民国保寧市」に派遣し、ホームステイや交流会などを通して現地青年との相互交流を図った。  
当協会からは理事長及び担当職員がこれに随行し、派遣青年団の引率及び現地青年との交流等の調整を行った。  
時 期 2006年8月3日～8月7日(5日間)  
場 所 大韓民国保寧市

② 青少年の社会参加活動推進のための交流、交歓活動の推進及び社会参加意欲の高揚

ア 小学生リーダー研修事業  
成 果 自主的な話し合いと準備に責任をもって取り組むことで、集団生活に主体的に関わり、仲間との共感や達成感を体験できた。  
ア) 時 期 2006年6月11日～2007年3月24日  
場 所 藤沢青少年会館、少年の森等  
参加者 約40名

- 内 容 ・ 2006年6月11日 藤沢青少年会館  
「オリエンテーション」
- ・ 2006年8月19日～21日(2泊3日) 少年の森  
「宿泊研修、野外炊事・ハイキング・レクリエーション等」
  - ・ 2006年11月3・4日 藤沢青少年会館  
「藤沢青少年会館秋の祭典出店」
  - ・ 2006年12月16日 藤沢青少年会館  
「リーダー研修クリスマス会(小・中・高校生リーダー合同)」
  - ・ 2007年3月3～4日 愛川ふれあいの村  
「お別れキャンプ」
  - ・ 2007年3月24日 藤沢青少年会館及び大道小学校  
「小・中・高校生合同の豚汁大会」
- ※すべての活動に3～4回程度の事前研修を実施した。

イ)小学生研修、育成指導者研修(藤沢市子ども会連絡協議会に委託)

イ コミュニティリーダー-中学生

成 果 学校・学年といった枠を越えた仲間とともに、自らの手で事業の企画・立案することにより自主性・創造性を身につけ、グループの中で積極的に行動できるリーダーの育成が図られた。

時 期 2006年6月18日～2007年3月24日

場 所 藤沢青少年会館、少年の森

参加者 中学生21名

- 内 容
- ・ 2006年6月18日 藤沢青少年会館  
「オリエンテーション」
  - ・ 2006年8月30日 少年の森  
「デイキャンプ」
  - ・ 2006年10月28日～29日(1泊2日) 足柄ふれあいの村  
「秋季キャンプ」
  - ・ 2006年11月3・4日 青少年会館  
「藤沢青少年会館秋の祭典出店」
  - ・ 2006年12月16日 藤沢青少年会館  
「リーダー研修クリスマス会(小・中・高校生リーダー合同)」
  - ・ 2007年3月17日～18日(1泊2日) 足柄ふれあいの村  
「お別れキャンプ」
  - ・ 2007年3月24日 藤沢青少年会館及び大道小学校  
「小・中・高校生合同の豚汁大会」
- ※各研修3～4回程度の事前研修を実施した。

ウ コミュニティリーダー-高校生

成 果 興味・関心ある活動に主体的に関わり、活動プログラムの企画・運営から実施まで主体的に行うことを通してリーダーの育成が図られた。

時 期 2006年6月17日～2007年3月24日

場 所 藤沢青少年会館、少年の森等

参加者 高校生7名

- 内 容
- ・ 2006年6月17日 柳島青少年キャンプ場  
「オリエンテーション」
  - ・ 2006年8月21日 少年の森  
「デイキャンプ」
  - ・ 2006年11月3・4日 藤沢青少年会館  
「藤沢青少年会館秋の祭典出店」

- ・ 2006年12月16日 藤沢青少年会館  
「リーダー研修クリスマス会(小・中・高校生リーダー合同)」
  - ・ 2007年2月11日 少年の森  
「1年間の総まとめデイキャンプ」
  - ・ 2007年3月24日 藤沢青少年会館及び大道小学校  
「小・中・高校生合同の豚汁大会」
- ※ 各研修3～4回の事前研修を実施した。

エ 青少年活動指導者養成事業(リーダースクール)

成 果 青少年の自立を推進するきっかけづくりとして、また広い視野と指導力を備え、青少年の多様化を的確にとらえた活動ができるリーダーの養成が理論と実践を通して図られた。

時 期 2006年5月25日～2007年3月29日

場 所 藤沢青少年会館、少年の森、神奈川県内キャンプ場等  
受講生 18名(18歳以上の市内在住、在勤、在学者)

内 容【本科コース】

- ・ 2006年5月25日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「オリエンテーション」・講義内容説明、グループワーク
- ・ 2006年6月3日～4日 1泊2日 足柄グリーンサービスPAA21  
「プロジェクトアドベンチャー体験」  
(PAファシリテーター)
- ・ 2006年6月11日 午後1時～午後4時 藤沢青少年会館  
「発達段階における青少年心理」  
(東京都立梅ヶ丘病院 精神科部長 田中哲氏)
- ・ 2006年6月30日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「活動における指導者の注意点」  
(野外教育フリーランス 山ロー也氏)
- ・ 2006年7月30日 午前10時～午後4時 藤沢市少年の森  
「子どもたちの人間関係づくりの架け橋～インシアティブゲーム体験～」  
(神奈川県立高校教員 倉田武明氏)
- ・ 2006年8月20日 午後1時～午後5時 藤沢市少年の森  
「ワークショップ体験」  
(藤沢市青少年協会職員)
- ・ 2006年9月2日～3日 1泊2日 藤沢市少年の森  
「少年の森の豊かな緑を活かして～身近な自然で楽しい野遊び～」  
(ろぜっとわーくす 代表 中山康夫氏)
- ・ 2006年9月14日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「自然体験活動はなぜ必要?～自然体験活動の意義と効果～」  
(NPO法人国際自然大学校スタッフ)
- ・ 2006年9月23日～24日 1泊2日 神之川ヒュッテ  
「子どもたちを楽しく自然の中へ導くために」  
(NPO法人国際自然大学校スタッフ)
- ・ 2006年10月7日 午前10時～午後4時 藤沢市少年の森  
「イベントプランとグループワーク」  
(wit communication club 深谷じゅん氏)
- ・ 2006年10月21日 午前10時～午後4時 藤沢市少年の森  
「安全対策と救急法」  
(NPO法人バディ冒険団 代表 遠藤大哉氏)
- ・ 2006年12月9日 午後1時30分～午後3時30分 藤沢市労働会館  
「子どもたちの力を引き出すために」  
(横浜高等学校 野球部監督 渡辺元智氏)



- ・ 2007年2月18日 午前10時～午後3時 藤沢市少年の森  
「受講生自主企画イベント～少年の森たんけん隊・無人島体験しよう～」  
(小学生1～6年生42人参加・応募者300人)
- ・ 2007年3月29日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「イベントふりかえり」  
(協会職員・藤沢市青少年活動リーダーバンク)

【特別コース「団体マネジメントコース」】

- ・ 2007年1月18日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「団体マネジメントの重要性～ネットワークからワーキングネットへ～」  
(千葉県立大房岬少年自然の家ディレクター 桜井義維英氏)
- ・ 2007年1月25日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「携帯電話を活用した連絡ツール・ITを活用した団体マネジメント」  
(携帯コンテンツ会社社長 北村晃氏・WEB会社社長 山下三千夫氏)
- ・ 2007年2月8日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「団体におけるリスクマネジメント」  
(保険代理店代表 町頭隆児氏)
- ・ 2007年2月22日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「他団体との連携と協働に向けて」  
(千葉県立大房岬少年自然の家ディレクター 桜井義維英氏)
- ・ 2007年3月1日 午後7時～午後9時 藤沢青少年会館  
「団体における組織評価について」  
(千葉県立大房岬少年自然の家ディレクター 桜井義維英氏)

オ 藤沢こども議会 (共催事業)

成果 将来を担う子ども達が、藤沢市のさらなる発展に向けより住みやすく快適なまちづくりのため、自分たちの持っている考えや意見を発表することにより市政への関心を高め、子ども達の社会参加の推進が図られた。

時期 2006年11月11日 午後1時30分～午後3時30分

場所 藤沢市議会議場

参加者 藤沢市内在住・在学の中学生43名

市側出席者 市長他25名

内容 テーマに基づいたこども議員による提言、提案、質問に対して市側がコメント等。

参加費 無料

カ 藤沢ダンスMIX Ver. 8

成果 日々の練習の成果を披露する場を提供することで、青少年が目標に向かって努力することにより達成感を得るとともに、青少年達の活力と創造性の高揚が図られた。

時期 予選：2006年7月16日 本選：2006年9月18日

場所 予選：湘南台市民シアター 本選：藤沢市民会館大ホール

入場者 予選：177名(出場者) 本選：725名

内容 フリー部門のパフォーマンス及びコンテスト部門のダンスコンテスト

参加料 1,000円/チーム

### ③ 青少年洋上研修事業等の地理的特性を生かした事業の推進

#### ア シースクール

成 果 藤沢市に住む中・高生が藤沢市の地理的特性である海・浜を自分のフィールドとして活用するために、サーフィン・シーカヤック・ヨットの体験を通じて、海に親しむ心を養った。

時 期 サーフィン (ボディーボード) 2006年7月28日  
シーカヤック 2006年8月14日  
ヨット 2006年8月27日

参加者 サーフィン (ボディーボード) 35名  
シーカヤック 18名  
ヨット 19名

内 容 サーフィン (ボディーボード)、シーカヤック、小型ヨット体験の体験及び海についての知識の習得。

参加費 3,000円/名

#### イ 海とあそぼう ～カッターボート体験と海辺の生物の観察～

成 果 藤沢市の地理的特性である海を舞台とし、カッターボート訓練や海辺の生物観察を通し、自然を認識し、また、協調性や規律を学びとることができた。

時 期 2006年7月17日 午前9時～午後3時30分

場 所 江ノ島ヨットハウス会議室及びヨットハーバー内

参加者 小学5～6年：60名

内 容 カッターボート・シーカヤック体験、海辺の生物の観察

参加費 1,000円/名

#### ウ 自然ふれあい教室

成 果 藤沢では体験することが少ない雪遊びを通して雪にふれ、雪に親しみながら自然についての理解を深め、また、雪の冷たさ、柔らかさ等の感触を楽しみ、雪遊びから自然との直接体験をすることができた。

時 期 2007年2月10日～12日

場 所 藤沢市八ヶ岳野外体験教室

参加者 小学5～6年生：45名

内 容 雪遊びを通した自然とのふれあい (雪上運動会、スノーパーク等)

参加費 12,000円/名

### ④ 青少年育成市民運動の促進

#### ア 青少年育成市民のつどい

成 果 青少年の指導に携わる者及び一般市民が、青少年の健全育成に関わる諸問題について考えるとともに、青少年育成に功績のあった者に感謝の意を表し、活動の推進を図った。

時 期 2006年11月12日(日) 午後1時～午後4時

場 所 労働会館ホール

参加者 270名

内 容 第1部：青少年育成活動推進功労者表彰式(青少年問題協議会主催)  
非行防止ポスターコンクール表彰

第2部：講演会「子育ての前に親育ち」

講 師 環境省推薦漫才師 林家ライス・カレー子 氏

参加費 無 料

イ 親子映画会

時 期 毎月第3土曜日

場 所 藤沢青少年会館

参加者 289名

内 容 藤沢市内の映写ボランティアサークルによる映画の上映会を実施した。

参加費 無 料

ウ 親子人形劇のつどい

時 期 2006年12月17日 午後1時～午後3時

場 所 藤沢市民会館小ホール

参加者 376名

内 容 藤沢市内アマチュア人形劇サークルによる人形劇の上演会を開催した。

参加費 4歳～小学生300円/名

中学生以上 400円/名

エ 地域青少年健全育成活動の助成、支援

成 果 地域住民の主体的活動として地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組む青少年育成協力会への助成及び支援を行った。

時 期 年 間

対 象 藤沢市内14地区の青少年育成協力会

オ 青少年共催支援事業

成 果 各地域で行われる青少年活動に対して、助成金を支給することにより、地域に密着した形で青少年の健全育成活動が行われた。

時 期 年 間

対 象 藤沢市内在住、在学、在勤の青少年及び青少年育成者・団体

内 容 社会参加活動 2件 (68,445円)

青少年育成活動 3件 (110,000円)

⑤ 青少年団体の育成及び支援

ア 子どもフェスティバル

成 果 青少年団体活動発表の場とするとともに、フェスティバル参加者に各団体への興味を持ってもらうことができた。

時 期 2006年5月5日 午前10時～午後3時

内 容 当日参加団体による催し物、共同事業、模擬店

参加者 3,400名

参加費 無料

イ 団体活動の育成、支援

成 果 青少年の健全育成を目的とした各種青少年団体及び育成団体の活動の奨励並びに一層の振興を図り、青少年の社会参加を推進する団体活動への助成及び支援をした。

時 期 年 間

対 象 藤沢市内で活動する青少年団体及び青少年育成団体

ウ 新春のつどい

成 果 青少年団体育成団体及び青少年協会関係者が一堂に会し、新年を祝うとともに、団体等の活動の情報交換を行い、お互いの親睦を深めた。

時 期 2007年1月24日 午後6時30分～午後8時

場 所 藤沢市民会館第2展示ホール

参加者 139名

参加費 4,000円

エ 団体交流事業

成 果 青少年団体、育成団体から選出された実行委員が、各団体の情報の共有化を目的に会議を重ね、メールマガジンの発行を毎月1回行うことにより、団体相互の情報交換の場を提供し、団体間の交流のきっかけづくりを行った。

内 容 団体交流メールマガジンを毎月発行

⑥ 青少年育成資料の刊行並びに教材及び教具の提供

ア 協会だよりの発行

作成部数 6月3,000部 他各2,000部

発行日 年4回(6月、10月、1月、3月)

配布先 公共施設窓口、関係団体、小中学校等

内 容 協会の事業紹介等PR紙を配布した。

イ 研修・行事等器材の提供

時 期 年 間

対 象 青少年活動を行うグループ・団体等

提供額 キャンプ用品、行事用テント、ムーブメントパラシュート、わたがし機、サンタクロース衣装等12品目。

使用料 無 料

貸出額 貸出数44件、貸出日数165日、団体数34団体

ウ 青少年協会展

時 期 2007年2月1日～9日

展示場所 市民ギャラリー地下展示場

展示内容 青少年協会及び事業の紹介を行った。

⑦ 青少年及び青少年指導者等の団体活動並びに余暇活動推進のための施設の管理運営の受託

ア 藤沢青少年会館

ア) 利用状況 利用者総数 46,924名(平成17年度 45,841名)

区 分		人 数	区 分		人 数	区 分		人 数
団 体・個人別	個 人	4,786	居 住 別	市内	40,354	階 層 別	大学生	6,100
				市外	6,570		勤労青年	2,346
	団 体	37,947	階 層 別	小学生	3,754		指導者	1,642
				中学生	1,877		その他 (一般含む)	29,798
自主事業	4,191	高校生	1,407					

イ) 事業の実施状況

・あそびスタジオ

時 期 2006年4月～2007年3月の第2・第4土曜日  
計16回

場 所 藤沢青少年会館、大道小学校

参加者 延べ503名(ボランティア 延べ59名)

内 容 小学生を対象にしたゲーム、レクリエーション、工作等を実施した。

・秋の祭典

時 期 2006年11月3日～4日

参加団体数 33団体

来場者 延べ1,500名

内 容 藤沢青少年会館を利用する青少年や地域の指導者等の連携を図り、その主体的な活動を推進するために各サークル・団体の展示・紹介を行うとともに、模擬店(ポップコーン、綿菓子、バザー等)を開催した。

・初心者講習会

時 期 年間(全53回)

場 所 藤沢青少年会館

講習会名 エアロビクス、フォークダンス、茶道、マジック、手話、合気道、オカリナ、テコンドー(少年、一般)、サルサ、書道

内 容 藤沢青少年会館利用サークルの拡充を図るため基礎技術の習得を内容とする初心者講習会を実施(主は、サークル)した。

参加者 265人

・インターネット

時 期 年間(更新21回)

更新内容 青少年会館、協会のPR、事業参加者募集及び事業報告を行った。

アクセス件数 9,300件(年間)

・IT教室

時 期 2006年12月17日、2007年3月28日

内 容 パソコンの基本的な操作方法。

2006年12月17日(カレンダーづくり)

2007年3月31日(時間割づくり)

時間割表づくり

参加者 延べ14名

・合唱講座

時 期 2007年3月29日

内 容 合唱の基礎を学び、歌うことの楽しさを知る。

参加者 12名

・青少年フリースペースの開設

時 期 (夏休み)2006年7月21日～8月31日

(冬休み)2006年12月19日～2007年1月14日

内 容 藤沢青少年会館の4階集会室をフリースペースとして青少年対象に開放することにより、青少年に居場所の提供をした。

利用者 (夏休み)延べ420名(36日間開放)

(冬休み)延べ138名(17日間開放)

イ 辻堂青少年会館

ア) 利用状況 利用者総数 21,963名(平成17年度 22,939名)

区 分		人 数	区 分		人 数	区 分		人 数
団 体 ・ 個 人 別	個 人	11,178	居 住 別	市内	17,943	階 層 別	大学生	330
				市外	4,020		勤労青年	80
	団 体	6,590	階 層 別	小学生	5,667		指導者	1,079
				中学生	5,463		その他 (一般含む)	7,804
				高校生	1,540			
	自主事業	4,195						

イ) 事業の実施状況

・クラブ育成事業

時 期 毎月1～2回

場 所 辻堂青少年会館

クラブ数 小・中学生 1,320名

クラブ名 将棋、卓球、手芸、けん玉、パソコン

内 容 技術の習得のみならず、学校・学年を越えた広域的健全育成を目的に実施した。

・キディルーム

時 期 毎月第2木曜日

参加者 幼児～小学生低学年339名

内 容 読み聞かせ・ペープサート・パネルシアター等

・あそびこうぼう

時 期 毎月第3土曜日開催

参加者 幼児～小学4年生217名

内 容 工作・レクリエーション等

・ムービードロップ(映画会)

時 期 年3回 7/1、11/4、3/3

参加者 一般42名

内 容 16ミリ映写機による映画会

・居場所事業

時 期 通年

内 容 パソコン開放 88名

卓球開放 7,011名

談話室開放 4,079名

・夏のもよおし事業

ジュニア卓球教室

時 期 2006年7月21日～8月3日(全10回)

参加者 小学生195名

#### 工作教室Ⅰ

時 期 2006年8月2日  
参加者 小学生 44名  
内 容 マーブルングペーパーを実施した。

#### 工作教室Ⅱ

時 期 2006年8月9日  
参加者 小学生 42名  
内 容 砂絵で花火や飛行機、新幹線等思い思い描き額に入れて仕上げた。

#### アニメーション作り

時 期 2006年8月8日  
参加者 中高生 22名  
内 容 パソコンによるアニメーションづくり。

#### 少年の森宿泊研修（1泊2日）

時 期 2006年8月14日～15日  
場 所 少年の森  
参加者 小学生 30名  
内 容 野外炊事、キャンプファイア等の自然野外体験学習を実施した。

#### パソコン教室Ⅰ

時 期 2006年8月22日～23日(全2回)  
参加者 小学生(低学年)20名  
内 容 パソコンを使って夏の思い出を描く、ペイント機能を学んだ。

#### パソコン教室Ⅱ

時 期 2006年8月24日～25日(全2回)  
参加者 小学生(高学年)20名  
内 容 パソコンを使って夏の思い出を描く、ペイント機能を学んだ。

#### ・季節事業

時 期 年12回(5月13日、5月27日、6月10日、9月9日、9月30日、10月28日、11月11日、12月2日、12月9日、12月22日、1月13日、2月4日)  
場 所 辻堂青少年会館、野外  
参加者 幼児、小・中学生、親子353名  
内 容 母の日、親子ふれあいデー、料理教室、海・体験教室、工作教室、芋掘り、ウォークラリー、クリスマスのつどい、鏡開き、パソコン教室の事業を実施した。

#### ・会館フェスティバル

時 期 2007年2月4日 午前10時30分～午後3時  
場 所 辻堂青少年会館及び周辺  
入場者 1,034名  
内 容 辻堂青少年会館利用者と地域住民との交流を図るため、パソコン・けん玉・手芸の各クラブの紹介の他、子どもたちが主体となった模擬店(おもち、豚汁、しゅうまい、やきそば等)を開催した。

## 平成18年度 藤沢青少年会館利用状況

(人数単位:人)

項目 月別	利用者別					利用内容別						団 体						個人	開館 日数 日	
	公 用	団公 共 体的	事青 少 年 会 館	団社 会 教 育	そ の 他	文 化 活 動	ス ポ ー ツ ・ レ ク 活 動	学 習 研 修	会 議 打 合 せ	活 動	ボ ラ ン テ ィ ア	そ の 他	青少年		一般		その他			計
													件数	人	件数	人	件数	人		人
4月	121	365	121	2914	239	626	1,823	571	439	25	276	57	1021	157	1893	44	607	239	26	
5月	265	457	348	2630	346	460	1,854	800	521	33	378	58	966	137	1676	61	1058	346	26	
6月	403	514	633	2808	464	567	2,007	1,158	559	25	506	57	1001	140	1807	73	1550	464	26	
7月	439	463	546	2321	451	285	1,641	1,292	642	20	340	46	916	126	1405	74	1448	451	26	
8月	59	328	472	1,841	434	251	1,226	776	227	25	629	48	778	105	1,063	53	859	434	27	
9月	369	589	303	2,703	452	490	1,801	933	849	23	320	50	996	139	1,707	75	1,261	452	26	
10月	204	513	269	2,424	361	463	1,676	682	568	25	357	51	928	116	1,496	57	986	361	26	
11月	293	378	388	2,399	362	513	1,563	955	408	0	381	47	802	124	1,597	52	1,059	362	26	
12月	215	299	286	2,186	360	368	1,498	811	443	21	205	45	879	114	1,307	42	800	360	23	
1月	226	354	354	2,254	511	406	1,547	950	432	20	344	44	926	114	1,328	56	934	511	23	
2月	193	343	312	2,557	467	476	1,702	886	489	21	298	53	985	132	1,572	44	848	467	24	
3月	141	462	159	2,917	339	603	1,961	729	504	26	195	70	1,307	131	1,610	54	762	339	27	
計	2,928	5,065	4,191	29,954	4,786	5,508	20,299	10,543	6,081	264	4,229	626	11,505	1,535	18,461	685	12,172	4,786	306	



## 平成18年度 辻堂青少年会館利用状況

(人数単位:人)

項目 月別	利用者別					利用内容別					
	公 用	団公 共 体的	事青 少年 会館 業	育社 団会 体教	その他	文化 活動	ス ポ ー ツ レ ク 活 動	学 習 研 修	会 議 打 合 せ	活 ボ ラ ン テ ィ ア 動	その他
4月	0	15	163	864	1,127	105	1,524	501	39	0	0
5月	0	12	241	606	1,474	195	1,502	610	23	0	0
6月	0	0	206	549	511	139	876	221	30	0	0
7月	0	25	349	606	861	141	1,297	295	111	0	0
8月	0	15	441	127	1,359	89	1,255	553	45	0	0
9月	0	10	255	604	692	134	1,049	349	29	0	0
10月	0	12	248	609	763	195	1,103	287	47	0	0
11月	0	0	244	574	752	131	1,012	381	46	0	0
12月	0	23	278	552	586	177	912	293	57	0	0
1月	0	10	204	565	782	113	907	500	41	0	0
2月	0	15	1376	333	783	1214	840	430	23	0	0
3月	0	35	190	429	1,488	115	1,174	818	35	0	0
計	0	172	4,195	6,418	11,178	2,748	13,451	5,238	526	0	0

団 体						個人	開館 日数
青少年		一般		その他		計	
件数	人	件数	人	件数	人	人	日
19	539	47	488	1	15	1,127	26
19	471	39	376	1	12	1,474	26
19	376	42	379	0	0	511	26
27	571	35	384	2	25	861	26
26	490	8	78	1	15	1,359	27
18	463	39	396	1	10	692	26
20	475	37	382	1	12	763	26
21	471	36	347	0	0	752	26
23	521	31	309	2	23	586	23
18	426	33	343	1	10	782	23
16	1373	34	336	1	15	783	24
14	276	35	343	3	35	1,488	27
240	6,452	416	4,161	14	172	11,178	306

# 別表 1

## 藤沢青少年会館アンケート集計結果

2006年9月

アンケート回収人数 202人

回答内訳

(年齢)

10代	…	13人	(6.4%)
20代	…	26人	(12.8%)
30代	…	26人	(12.8%)
40代	…	23人	(11.3%)
50代以上	…	106人	(52.4%)
無回答	…	8人	(3.9%)

※小数点第2位以下切捨

(性別)

男性	…	50人	(24.7%)
女性	…	130人	(64.3%)
無回答	…	22人	(10.8%)

(職業)

学生	…	23人	(11.3%)
勤労者	…	39人	(19.3%)
主婦	…	107人	(52.9%)
無職	…	17人	(8.4%)
無回答	…	16人	(7.9%)

(住所)

藤沢市内	…	154人	(76.2%)
藤沢市外	…	33人	(16.3%)
無回答	…	15人	(7.4%)

(会館を利用する時間帯) 重複回答有

午前	…	91人	(41.5%)
午後	…	56人	(25.5%)
夜間	…	42人	(19.1%)
不定期	…	12人	(5.4%)
無回答	…	18人	(8.2%)

(普段主に利用する階) 重複回答有

1階	…	52人	(22.5%)
3階	…	85人	(36.7%)
4階	…	72人	(31.1%)
5階	…	8人	(3.4%)
無回答	…	14人	(6.0%)

## I 施設について

### (1) 会館の利用した（している）部屋の広さは

- |           |   |      |         |
|-----------|---|------|---------|
| 1. 広い     | … | 10人  | (4.9%)  |
| 2. ちょうど良い | … | 153人 | (75.7%) |
| 3. 狭い     | … | 37人  | (18.3%) |
| 4. 無回答    | … | 2人   | (0.9%)  |

### (2) 会館の部屋数は

- |           |   |      |         |
|-----------|---|------|---------|
| 1. 多い     | … | 5人   | (2.4%)  |
| 2. ちょうど良い | … | 118人 | (58.4%) |
| 3. 少ない    | … | 58人  | (28.7%) |
| 4. わからない  | … | 8人   | (3.9%)  |
| 5. 無回答    | … | 13人  | (6.4%)  |

### (3) 会館の貸出物品は

- |            |   |     |         |
|------------|---|-----|---------|
| 1. 充実している  | … | 73人 | (36.1%) |
| 2. 充実していない | … | 14人 | (6.9%)  |
| 3. どちらでもない | … | 82人 | (40.5%) |
| 4. わからない   | … | 9人  | (4.4%)  |
| 5. 無回答     | … | 24人 | (11.8%) |

### (4) (3) のどのような貸出物品があるとよいか

- ・鏡を増やして欲しい。ダンスレッスンの時、映り切れない。(20代男性)
- ・マーカー消しが無いことが多い。(50代以上男性)
- ・ボール、バット、サッカーボールなど。(50代以上男性)
- ・ビデオデッキ、テレビを予約できると良い。(40代男性)
- ・物品が壊れかかったら新しくして欲しい。(30代男性)
- ・DVD。(50代以上女性)

### (5) 設備について

#### ①コピー機（2階）

- |          |   |      |         |
|----------|---|------|---------|
| 1. 絶対に必要 | … | 72人  | (35.6%) |
| 2. あれば便利 | … | 107人 | (52.9%) |
| 3. いらぬ   | … | 10人  | (4.9%)  |
| 4. 無回答   | … | 13人  | (6.4%)  |

#### ②公衆電話（1階）

- |          |   |      |         |
|----------|---|------|---------|
| 1. 絶対に必要 | … | 63人  | (31.1%) |
| 2. あれば便利 | … | 117人 | (57.9%) |
| 3. いらぬ   | … | 14人  | (6.9%)  |
| 4. 無回答   | … | 8人   | (3.9%)  |

#### ③給湯器（各階）

- |          |   |      |         |
|----------|---|------|---------|
| 1. 絶対に必要 | … | 59人  | (29.2%) |
| 2. あれば便利 | … | 111人 | (54.9%) |
| 3. いらぬ   | … | 14人  | (6.9%)  |
| 4. 無回答   | … | 18人  | (8.9%)  |

④シャワー（1階体育館）

1. 絶対に必要 … 18人 (8.9%)
2. あれば便利 … 55人 (27.2%)
3. いらぬ … 24人 (11.8%)
4. 無回答 … 105人 (51.9%)

(6) 施設や設備についての意見

- ・和室の机の数が不足している。机の金具が外れている。  
以前、畳が長期間換えられず、畳の繊維がこすれ落ちて衣服に付いたり、掃くと舞い上がった  
りして困った。(30代女性)
- ・畳のマットはいいと思う。(30代女性)
- ・集会室の広さの音楽室がもう一部屋欲しい。二つ繋げると机や椅子で狭い。(50代以上女性)
- ・もう少し広いスペースが欲しい(50代以上女性)
- ・ペットボトルの自販機(10代男性 他1件)
- ・和室に座布団があるといい(50代以上女性)
- ・3階談話室の間仕切りが硬くて使いづらい。(40代男性 他2件)
- ・忘れ物がいつまでも置いたままになっている。(50代以上男性)
- ・体育室の畳やロッカールーム、窓、網戸が汚れている。(50代以上男性)
- ・ブラインドの破損、ロッカールームの扉の破損、天井の蛍光灯等はすぐ修理して欲しい。(50  
代以上男性)
- ・ブラインドを大切に使う様言うべき。(50代以上女性)
- ・和室の長机と掃除機は、置く場所を決める等して片付けて欲しい。(30代女性)
- ・ピアノカバーくらい女子従業員が繕って欲しい。(不明)
- ・冷房は、その時に合わせて止めないで欲しい。(50代以上女性)
- ・時々自転車置き場の鍵が開いていないので困る。(50代以上女性)
- ・無料で使用できれば尚可。(50代以上女性)

II 利用申請の受付について

(1) 現在の受付会の方法について

1. 適当 … 95人 (47.0%)
2. 不満 … 11人 (5.4%)
3. どちらとも言えない … 1人 (0.4%)
4. 参加していない … 66人 (32.6%)
5. 無回答 … 29人 (14.3%)

(2) (1) 受付会の不満な点

- ・職員が多い割にスムーズに進まない。早くして欲しい。(50代以上女性 他1件)
- ・使用料を支払うようになったら、別の日に申込みに来なければならず、昼間働いている者にと  
っては申し込みにくくなった。(30代女性)
- ・電話申込受付をしてもらいたい。(50代以上男性 他1件)
- ・土日の受付をして欲しい。(30代男性)
- ・インターネットで空き時間検索、受付が出来るといい。(30代男性 他1件)
- ・年間、もしくは二、三ヶ月前の申込受付をして欲しい。(50代以上女性 他1件)
- ・更新の方法を取って欲しい。(50代以上女性)

(3) 受付会での職員の対応は

- |        |   |     |         |
|--------|---|-----|---------|
| 1. 良い  | … | 65人 | (32.1%) |
| 2. 普通  | … | 80人 | (39.6%) |
| 3. 悪い  | … | 2人  | (0.9%)  |
| 4. 無回答 | … | 55人 | (27.2%) |

(4) 現在の申請方法に

- |            |   |     |         |
|------------|---|-----|---------|
| 1. 適当      | … | 96人 | (47.5%) |
| 2. 不満      | … | 12人 | (5.9%)  |
| 3. どちらでもない | … | 45人 | (22.2%) |
| 4. わからない   | … | 2人  | (0.9%)  |
| 5. 無回答     | … | 47人 | (23.2%) |

(5) (4) の不満な点

- ・使用日に記入できればいい。(50代以上男性)
- ・インターネット受付をして欲しい。(50代以上男性)
- ・夜間18時以降の受付をして欲しい。(40代女性)
- ・更新の形を取って頂ければ安心して使用できる。(50代以上女性)
- ・2階だと、ベビーカーで利用しにくい。(30代女性)
- ・同じ書類を何枚も書く必要がある。(40代女性)

(6) 事務局職員の受付対応は

- |          |   |     |         |
|----------|---|-----|---------|
| 1. 良い    | … | 73人 | (36.1%) |
| 2. 普通    | … | 81人 | (40.0%) |
| 3. 悪い    | … | 1人  | (0.4%)  |
| 4. わからない | … | 2人  | (0.9%)  |
| 5. 無回答   | … | 45人 | (22.2%) |

(7) (6) の悪い点

- ・もっと時間の余裕があってもいい。5分前に鍵を借りれない。(50代以上女性)
- ・部屋使用中に断りもなく電気工事、ブラインド修理に来る。休憩時間にやるべき。(不明)
- ・少々皮肉が多いように感じられます。(20代男性)

(8) 夜間(17時以降)の職員の受付対応は

- |          |   |     |         |
|----------|---|-----|---------|
| 1. 良い    | … | 35人 | (17.3%) |
| 2. 普通    | … | 60人 | (29.7%) |
| 3. 悪い    | … | 1人  | (0.4%)  |
| 4. わからない | … | 12人 | (5.9%)  |
| 5. 無回答   | … | 94人 | (46.5%) |

(9) (8) の悪い点

回答無し

### III その他

(1) 青少年協会の実施事業内容を

- |            |   |     |         |
|------------|---|-----|---------|
| 1. 知っている   | … | 36人 | (17.8%) |
| 2. 少し知っている | … | 95人 | (47.0%) |
| 3. 知らない    | … | 55人 | (27.2%) |
| 4. 無回答     | … | 16人 | (7.9%)  |

(2) 利用者間の交流を図る事業として、参加したいジャンルは (重複回答有)

- |                     |   |     |         |
|---------------------|---|-----|---------|
| 1. 室内で懇談会           | … | 18人 | (8.2%)  |
| 2. 野外で芋掘りや地引網等      | … | 36人 | (16.5%) |
| 3. 音楽交流             | … | 44人 | (20.2%) |
| ※ バンド、ギター等          |   |     |         |
| 4. サークル対抗ボーリング大会等   | … | 24人 | (11.0%) |
| 5. その他              | … | 4人  | (1.8%)  |
| ※ 宴会、時間があれば何かに参加したい |   |     |         |
| 6. 参加したくない          | … | 26人 | (11.9%) |
| 7. わからない            | … | 1人  | (0.4%)  |
| 8. 無回答              | … | 64人 | (29.4%) |

(3) 5階で学習室を開放していますが

- |        |   |      |         |
|--------|---|------|---------|
| 1. 便利  | … | 13人  | (6.4%)  |
| 2. 適当  | … | 20人  | (9.9%)  |
| 3. 不便  | … | 1人   | (0.4%)  |
| 4. 無回答 | … | 168人 | (83.1%) |

(4) 5階が不便な点

- ・最近、学習室利用者のマナーが非常に悪い。

- ①筆記の音を立てる行為
- ②長時間の携帯電話でのメールやゲーム (カチカチうるさい)
- ③イヤホンからの音漏れ
- ④ペン回しやボールペンで音を立てる、など

酷い時は自分でも注意するが、たまに逆切れされたりする。

広い部屋ではないので、迷惑。学習室に張り紙をする等注意を呼びかけて欲しい。

特に①が急務で、音がしやすい机なので、書いて勉強する人はノートに書くか下に紙を敷く事を徹底させて欲しい。(20代男性)

(5) 青少年会館についての意見

- ・時間にならないと開かないのは不便。10分前に鍵を渡して欲しい。(50代以上女性 他1件)
- ・卓球が面白かったし、設備も充実していると思う(10代女性 他1件)
- ・有料になった後、以前よりいろいろな面で利用し辛くなったと感じている。  
融通が悪くなったと思う。(50代以上男性)
- ・和室を利用させてもらっているが、同じ階の奥の部屋で動きの激しいものをしてしていると建物全体がぐらぐら動いていつも地震の様で怖い。(30代女性 他1件)
- ・8月に青少年の奥の部屋を開放していたが、ドアが開いていて若者の騒ぐ声やマナーの悪さが目に余った。何故8月はその様な事をするのか疑問。(30代女性)
- ・窓を開けても良いのでは。(50代以上女性)
- ・子育てひろば等を、検診や市の教室の時にもっとアピールして欲しかった(30代女性)
- ・オカリナ教室がまたあれば参加してみたいと思っている。(30代女性)
- ・いつも大変お世話になっています(40代男性)
- ・フリースペースがあるといいと思う。(20代女性)

以上

## 辻堂青少年会館アンケート集計結果

2006年9月

アンケート回収人数 94人

### 回答内訳

#### (年齢)

10代	…	32人	(34.0%)
20代	…	2人	(2.1%)
30代	…	18人	(19.1%)
40代	…	8人	(8.5%)
50代以上	…	28人	(29.7%)
無回答	…	6人	(6.3%)

※小数点第2位以下切捨

#### (性別)

男性	…	26人	(27.6%)
女性	…	60人	(63.8%)
無回答	…	8人	(8.5%)

#### (職業)

学生	…	30人	(31.9%)
勤労者	…	7人	(7.4%)
主婦	…	46人	(48.9%)
無職	…	3人	(3.1%)
無回答	…	8人	(8.5%)

#### (住所)

藤沢市内	…	68人	(72.3%)
藤沢市外	…	18人	(19.1%)
無回答	…	8人	(8.5%)

#### (会館を利用する時間帯) 重複回答有

午前	…	43人	(43.0%)
午後	…	31人	(31.0%)
夜間	…	13人	(13.0%)
不定期	…	5人	(5.0%)
無回答	…	8人	(8.0%)

## I 施設について

### (1) 会館の利用した（している）部屋の広さは

- |           |   |     |         |
|-----------|---|-----|---------|
| 1. 広い     | … | 3人  | (3.1%)  |
| 2. ちょうど良い | … | 66人 | (70.2%) |
| 3. 狭い     | … | 24人 | (25.5%) |
| 4. 無回答    | … | 1人  | (1.0%)  |

### (2) 会館の部屋数は

- |           |   |     |         |
|-----------|---|-----|---------|
| 1. 多い     | … | 0人  | (0.0%)  |
| 2. ちょうど良い | … | 40人 | (42.5%) |
| 3. 少ない    | … | 46人 | (48.9%) |
| 4. 無回答    | … | 8人  | (8.5%)  |

### (3) 会館の使いごころは

- |           |   |     |         |
|-----------|---|-----|---------|
| 1. 良い     | … | 23人 | (24.4%) |
| 2. ちょうど良い | … | 59人 | (62.7%) |
| 3. 悪い     | … | 10人 | (10.6%) |
| 4. わからない  | … | 1人  | (1.0%)  |
| 5. 無回答    | … | 1人  | (1.0%)  |

### (4) (3) の悪い点

- ・トイレ等が臭う (10代男性 他2件)
- ・入り口が狭くて段差があり、歩きにくい (50代以上女性)
- ・階段、床が滑り易い (30代女性)
- ・エアコンを良くして欲しい (50代以上女性)
- ・エアコンのリモコンが表示されない。  
最低限の環境を保って欲しい。(50代以上男性)
- ・パソコンルームの開放をもっと早くして欲しい (10代男性)
- ・テレビが古く、写りが悪い (10代男性)

### (5) 会館の貸出物品は

- |            |   |     |         |
|------------|---|-----|---------|
| 1. 充実している  | … | 24人 | (25.5%) |
| 2. 充実していない | … | 5人  | (5.3%)  |
| 3. どちらでもない | … | 44人 | (46.8%) |
| 4. わからない   | … | 2人  | (2.1%)  |
| 5. 無回答     | … | 19人 | (20.2%) |

### (6) (5) のどのような貸出物品があるとよいか

- ・小さい子でも遊べるカルタ、トランプ等。(30代女性)
- ・チェスやボードゲーム。(10代男性)
- ・プレイステーション2。(10代男性)

### (7) 施設や設備についての意見

- ・いつも気持ち良く利用させて頂いています。(50代以上女性)
- ・駅前の便利な場所で大変助かっており、大いに利用させて頂いております。(不明)
- ・駅前でもあり、この施設で十分だと思います。(不明)
- ・駅前の施設で大変便利です。(不明)
- ・駅前の施設として利便性も大変良く、よく使わせて頂いております。(不明)



- ・受付のアルバイトを雇って欲しい。(10代男性)
- ・バリアフリー化していないので、足の悪い人は大変。(50代以上女性)
- ・ロッカーが少ない、荷物用のロッカーが欲しい。(50代以上女性 他1件)
- ・中高生のたまり場になっているので、荷物を置くスペースが欲しい。(30代女性)
- ・1階に姿見が欲しい。(30代女性 他3件)
- ・トイレを男女別にして欲しい。(10代男性 他1件)
- ・卓球台を増やして欲しい。(30代男性 他1件)
- ・挨拶をしない職員がいて、子供との関係が気になる。(50代以上女性)
- ・テレビを新しくしてもらいたい。(10代男性)
- ・図書室で体操(幼児)しているが、絨毯敷の広い部屋が欲しい。(30代女性)
- ・駐車場があればいい。(30代女性)

## II 利用申請の受付について

### (1) 現在の申請方法に

- |            |   |     |         |
|------------|---|-----|---------|
| 1. 適当      | … | 44人 | (46.8%) |
| 2. 不満      | … | 5人  | (5.3%)  |
| 3. どちらでもない | … | 37人 | (39.3%) |
| 4. わからない   | … | 1人  | (1.0%)  |
| 5. 無回答     | … | 7人  | (7.4%)  |

### (2) (1) の不満な点

- ・やや面倒。(50代以上男性)
- ・受付が五時迄であったり、月曜の手続きが出来ないのが不便。(40代女性)
- ・手間がかかり過ぎる。(50代以上)

### (3) 事務局職員の受付対応は

- |        |   |     |         |
|--------|---|-----|---------|
| 1. 良い  | … | 63人 | (67.0%) |
| 2. 普通  | … | 26人 | (27.6%) |
| 3. 悪い  | … | 1人  | (1.0%)  |
| 4. 無回答 | … | 4人  | (4.2%)  |

### (4) (3) の悪い点

- ・考えろ。(10代男性)

### (5) 夜間(17時以降)の職員の受付対応は

- |          |   |     |         |
|----------|---|-----|---------|
| 1. 良い    | … | 23人 | (24.4%) |
| 2. 普通    | … | 38人 | (40.4%) |
| 3. 悪い    | … | 0人  | (0.0%)  |
| 4. わからない | … | 7人  | (7.4%)  |
| 5. 無回答   | … | 26人 | (27.6%) |

### (6) (5) の悪い点

回答無し

### Ⅲ その他

#### (1) 青少年協会の実施事業内容を

1. 知っている … 15人 (15.9%)
2. 少し知っている … 26人 (27.6%)
3. 知らない … 37人 (39.3%)
4. 無回答 … 16人 (17.0%)

#### (2) 青少年会館についての意見

- ・職員の皆さん親切です。(不明)
- ・皆さんとても親切です。ありがとうございます。(30代女性)
- ・この場所をもっと青少年に知らせ、更に利用していける様にして欲しい。(不明)
- ・小学生対象の少年の森のバスツアーはとても楽しかった。  
夏休み行事の申込みがもう少し簡単だと嬉しい。(40代女性)
- ・いつも利用させて頂いています。  
イベントも楽しい企画が多くて喜んでいます。(30代女性)
- ・一般への開放を更に進めて欲しい。(50代男性)

以 上

別表2

## 藤沢青少年会館

取り組み項目	項目内容	最終(平成19年) 到達目標 (平成15年度比)	基準年度数値 (平成15年度)	平成18年度	平成18年度
				目標率 (想定使用量等)	平成15年度対比率 実績数値
電気使用量の削減	電気使用量 単位:kwh	3%減	105,620	▲1%	▲10%
				104,564	94,928
水使用量の削減	水使用量 単位:m <sup>3</sup>	3%減	1,368	▲1%	▲9%
				1,354	1,246
公用車燃料の使用量削減	ガソリン 単位:リットル	3%減	1,650	▲1%	▲7%
				1,634	1,541
その他燃料の使用量の削減	都市ガス 単位:m <sup>3</sup>	3%減	9,708	▲1%	▲11%
				9,611	8,669
	灯油 単位:リットル				
廃棄物の減量化	廃棄物 単位:kg	3%減	981	▲1%	▲8%
				971	905

別表3

## 辻堂少年会館

取り組み項目	項目内容	最終(平成19年) 到達目標 (平成15年度比)	基準年度数値 (平成15年度)	平成18年度	平成18年度
				目標率 (想定使用量等)	平成15年度対比率 実績数値
電気使用量の削減	電気使用量 単位:kwh	3%減	10,907	▲1%	17%
				10,798	12,793
水使用量の削減	水使用量 単位:m <sup>3</sup>	3%減	126	▲1%	13%
				125	142
その他燃料の使用量の削減	都市ガス 単位:m <sup>3</sup>	3%減	54	▲1%	6%
				53	57
	灯油 単位:リットル	3%減	432	▲1%	▲67%
				428	144
廃棄物の減量化	廃棄物 単位:kg	3%減	245	▲1%	▲17%
				243	204

(別添 2)

使用料又は利用に係る料金の収入  
実績報告 (平成 1 8 年度)

指定管理者 財団法人藤沢市青少年協会

平成18年度 青少年会館使用料実績報告書

藤沢青少年会館

月	件数	金額
4月分	61	53,800
5月分	58	53,600
6月分	65	43,200
7月分	49	37,900
8月分	59	50,300
9月分	60	49,100
10月分	65	49,300
11月分	54	43,500
12月分	61	41,200
1月分	61	53,500
2月分	60	54,000
3月分	65	44,400
合計	718	573,800

辻堂青少年会館

月	件数	金額
4月分	14	10,500
5月分	17	13,400
6月分	19	9,700
7月分	6	1,900
8月分	17	11,800
9月分	20	12,500
10月分	18	10,400
11月分	14	8,900
12月分	17	10,300
1月分	12	8,400
2月分	15	9,400
3月分	13	9,600
合計	182	116,800

(別添 3)

管理に係る経費の収支状況報告  
(平成 1 8 年度)

指定管理者 財団法人藤沢市青少年協会

「藤沢市青少年会館」  
平成18年度収支決算書

収入の部

科 目	予算金額	決算金額	増減
基本財産運用収入	1,770,000	1,564,010	205,990
会費収入	2,500,000	2,454,000	46,000
市受託収入	60,852,000	60,852,000	0
負担金収入	2,035,000	1,808,900	226,100
寄付金収入	1,000	100,000	△ 99,000
雑収入	15,000	95,648	△ 80,648
収入合計	67,173,000	66,874,558	298,442

支出の部

藤沢青少年会館関係費

辻堂青少年会館

青少年育成事業

科 目	予算金額	決算金額	増減	予算金額	決算金額	増減	予算金額	決算金額	増減	予算額合計	決算額合計	増減
給与手当	4,573,000	4,785,372	△ 212,372	6,203,000	5,024,648	1,178,352	15,404,000	16,527,641	△ 1,123,641	26,180,000	26,337,661	△ 157,661
臨時雇賃金	3,629,000	3,451,511	177,489			0			0	3,629,000	3,451,511	177,489
福利厚生費	788,000	751,771	36,229	842,000	570,287	271,713	2,040,000	2,072,849	△ 32,849	3,670,000	3,394,907	275,093
旅費交通費			0	26,000	22,340	3,660	85,000	77,520	7,480	111,000	99,860	11,140
通信運搬費	320,000	305,585	14,415	142,000	113,846	28,154			0	462,000	419,431	42,569
消耗什器備品費	0	168,000	△ 168,000			0			0	0	168,000	△ 168,000
消耗品費	736,000	1,700,529	△ 964,529	225,000	261,274	△ 36,274	467,000	210,471	256,529	1,428,000	2,172,274	△ 744,274
修繕費	740,000	1,167,526	△ 427,526	108,000	53,371	54,629			0	848,000	1,220,897	△ 372,897
印刷製本費	3,000	121,800	△ 118,800	10,000		10,000	576,000	558,898	17,102	589,000	680,698	△ 91,698
燃料費	108,000	115,757	△ 7,757	11,000	6,400	4,600			0	119,000	122,157	△ 3,157
光熱水料費	2,987,000	2,888,028	98,972	401,000	386,632	14,368			0	3,388,000	3,274,660	113,340
食料費			0	0		0	609,000	538,958	70,042	609,000	538,958	70,042
賃借料	1,446,000	1,454,863	△ 8,863	161,000	154,698	6,302	340,000	313,170	26,830	1,947,000	1,922,731	24,269
保険料	123,000	120,235	2,765	58,000	57,250	750	98,000	77,400	20,600	279,000	254,885	24,115
諸謝金	0	10,000	△ 10,000	0		0	981,000	809,000	172,000	981,000	819,000	162,000
手数料	112,000	207,710	△ 95,710	35,000	12,000	23,000	50,000	50,605	△ 605	197,000	270,315	△ 73,315
租税公課	502,000	671,702	△ 169,702	406,000	343,707	62,293	1,043,000	948,631	94,369	1,951,000	1,964,040	△ 13,040
助成金支出			0			0	4,772,000	4,549,645	222,355	4,772,000	4,549,645	222,355
委託費	5,458,000	5,430,662	27,338	2,661,000	2,643,145	17,855	4,225,000	3,858,355	366,645	12,344,000	11,932,162	411,838
諸経費	1,208,000	1,082,653	125,347	691,000	616,784	74,216	1,770,000	1,581,329	188,671	3,669,000	3,280,766	388,234
	22,733,000	24,433,704	△ 1,700,704	11,980,000	10,266,382	1,713,618	32,460,000	32,174,472	285,528	67,173,000	66,874,558	298,442